

Osaka Symphony Orchestra × Osaka Kyoiku University Symphony Orchestra

大阪交響楽団

大阪教育大学シンフォニーオーケストラ

～プロオーケストラと国立大オーケストラによる奇跡の響演～ 特別演奏会 in 大阪狭山



© Taiji Yamazaki

【指揮】
中田 延亮
Nobuaki Nakata

大阪交響楽団
© 飯島隆

～ Program ～

- ◆ J. ウィリアムズ
スター・ウォーズ メインタイトル
- ◆ M. ラヴェル
ボレロ
- ◆ P. チャイコフスキー
交響曲第5番 他

※曲目は変更となる場合がございます。

大阪教育大学シンフォニーオーケストラ

2026 **2/7** 土 15:00 開演
| 14:15 開場 |

SAYAKAホール大ホール

チケット料金 【前売】一般：3,000円／学生 (U25)：2,500円

※当日券各500円UP。
※友の会割引2,700円。(お1人様4枚まで、当日券の友の会割引の適用はございません。)
※未就学児入場不可。
※前売券完売の場合、当日券はありません。
※学生券は25歳以下の方が「学生証」等をご提示いただくことでご利用いただけます。
※車イス席は会館のみのお取り扱いとなります。

チケット
発売日

一般発売：2025年10月18日(土)【窓口・オンライン】9:00～／【電話予約】10:00～
友の会先行：2025年10月11日(土)～10月15日(水)

チケット
取扱い

- SAYAKAホール チケットカウンター TEL.072-365-9590
- オンラインチケットサービス
(ファミリーマートでの発券/無料の会員登録が必要)
<https://ticket.kxdfs.co.jp/osakasayama-bunka-s/showList>
- チケットぴあ[Pコード:307-348] <https://t.pia.jp/>
- イープラス <https://eplus.jp/>



お問合せ SAYAKAホール
OSAKASAYAMA CITY CULTURAL HALL
大阪狭山市文化会館

【TEL】072-365-8700 【WEB】<https://www.osakasayama-bunka.jp/>
【開館時間】9:00～22:00(受付時間21:00まで) 【休館日】毎週火曜日(祝休日にあたる場合は開館)・年末年始

〒589-0005 大阪府大阪狭山市狭山1丁目875-1
南海高野線「大阪狭山市駅」より徒歩3分

※公演当日は駐車場が大変混み合いますので、公共交通機関のご利用をお勧めしております。



主催：大阪狭山市文化会館(指定管理者 株式会社ケイミックスパブリックビジネス)
後援：大阪楽友協会、音楽表現コース後援会、大阪狭山市商工会

大阪狭山市指定管理事業

大阪交響楽団

×

大阪教育大学シンフォニーオーケストラ

特別演奏会 in 大阪狭山

【指揮】中田 延亮 Nobuaki Nakata, Conductor



© Taiji Yamazaki

京都生まれ。筑波大学医学専門学群在学中に桐朋学園ソリスト・ディプロマコースに入学、コントラバスを専攻する一方で指揮を学び、在学中より活動を開始する。その後2005年より本拠を欧州に移しウィーン市音楽院古楽科などで更に学んだ。また巨匠ジャン・フルネ氏に認められ、最晩年の生徒として師事し薫陶を受ける。

07年ブルガリアのスタラザゴラ歌劇場でヨーロッパデビュー、またドナウ交響楽団主催の国際指揮者コンクールで第1位を受賞。08年にはブラジルにおける日本人移民100周年を記念して皇太子殿下（現 天皇陛下）ご臨席のもと、リオデジャネイロの伝統ある市立劇場で開催された「日伯交流音楽会」に招聘されペトロブラス交響楽団を指揮した。14年、群馬県で群馬バロックオーケストラを創設、同団とは後期バロックをレパートリーの中心として共に活動が続けている。

17年に開催されたBlue Danube オペラ指揮者コンクールで第2位入賞。現代作品の演奏にも積極的に取り組み、アンドリス・ゼニティス（ラトヴィア）、ガブリエル・ペニード（ブラジル）など各国の若い世代の作曲家から絶大な信頼を寄せられている。

これまでにラトヴィア国立交響楽団とのエストニアツアー、ポルト・アレグレ交響楽団（ブラジル）、ブラショフ歌劇場（ルーマニア）などの海外オーケストラへの客演や、国内のオーケストラ

とも数多く共演を続けている。2008-10年スタラザゴラ歌劇場首席客演指揮者。コントラバス奏者としては新日本フィルハーモニー交響楽団とバレンシア歌劇場管弦楽団に在籍した他、オーストリア・スペインの古楽団体、室内アンサンブルの公演にも数多く参加した。

大阪交響楽団

Osaka Symphony Orchestra



© 飯島隆

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。初代音楽監督・常任指揮者に小泉ひろしを迎える。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。

2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。

1992年1月にトーマス・ザンデルリンクを音楽監督・常任指揮者に迎え、オーケストラとしての基礎を築いた。その後、曾我大介、大山平一郎、児玉宏、外山雄三の歴代シェフのもと、楽団は大きく発展を遂げてきた。また、2022年4月、新指揮者体制として、山下一史（常任指揮者）、柴田真郁（ミュージックパートナー）、高橋直史（首席客演指揮者）の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

2006年4月、大和ハウス工業株式会社 樋口武男氏（現 名誉顧問）が運営理事長に。その後、2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020年10月に、理事長職を大和ハウス工業株式会社 芳井敬一氏（現 代表取締役会長／CEO）にバトンタッチした。

海外公演は、2002年12月、日本・ルーマニア交流100周年記念として初のヨーロッパ公演を、また2003年3月には日越外交樹立30周年記念としてベトナム・ハノイ市にて公演を行っている。

楽団公式ホームページ <https://sym.jp>

大阪教育大学シンフォニーオーケストラ

Osaka Kyoiku University Symphony Orchestra



大阪教育大学シンフォニーオーケストラは定期演奏会やサマーコンサートをはじめ、地元柏原市で開催される第九公演や、小中学校へ出向き、また地方にも出かけオーケストラ鑑賞会などを実施している。また周辺地域のホール、合唱団からの依頼も受け、幅広く演奏活動を行なっている。毎回多くの聴衆を集め、評価も高い。

定期演奏会はザ・シンフォニーホールやいづみホール等、日本を代表する著名なコンサートホールで実施。

これまでに飯森範親氏、秋山和慶氏、本名徹次氏など世界的な指揮者を客演に、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団のヴァイオリン奏者、シモン・ベルナルディーニ氏をソリストとして招くなど、古典から現代まで、幅広いレパートリーの作品の演奏で好評を得ている。